

Title	本研究会の活動（1993年3月～9月）
Author(s)	
Citation	詞林. 1993, 14, p. 46-46
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67339
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

本研究会の活動（一九九三年三月～一九九三年九月）

第五十五回研究発表会（三月十九日）

「咸陽宮」絵巻の記述と素材

近本 謙介

第五十六回研究発表会（五月十五日）

「虫めづる姫君」と「源氏物語」

田島 智子

第五十七回研究発表会（五月二十九日）

「源氏小鏡」の依拠資料

岩坪 健

宮内庁書陵部蔵「愚問記」について

中原 香苗

第五十八回研究発表会（七月三十一日）

「徒然草」第三三～五五段あたりについて

赤松 智子

―伝常縁自筆本を中心に―

山崎 淳

新撰万葉集について

滝川 幸司

―上巻における和歌と漢詩の対応性―

第五十九回研究発表会（九月十八日）

「狭衣物語」にみられる皇女の降嫁と

長尾 佐知子

懐徳堂ライブラリー
『道しと巡礼』 心を旅するひとびと

世界各地の巡礼の歴史をたどりながら、文学、歴史、美術史、社会学の多方面から、「心を旅するひとびと」を追体験していく。

イギリス文学と巡礼 藤井治彦
ヨーロッパの巡礼 渡邊昌美

インドの巡礼 肥塚 隆
成尋阿闍梨の天台山・五臺山への巡礼 伊井春樹

近世芸能に見る巡礼 信多純一
西国巡礼と四国遍路の今昔 前田 卓

懐徳堂友の会（大阪大学文学部）による、公開講座と新たな書き下ろしによる、親しみやすい一冊。

懐徳堂友の会編 四六判上製・二四〇頁

12月上旬刊行予定 予価二五七五円（本体二五〇〇円）

和泉書院（〒543 大阪市天王寺区上汐5-3-8）

TEL06（771）1467 FAX06（771）1508

振替 大阪7-15043